

## R5 年度ふれあい看護体験を実施しました

2023.07.14

当院では、「看護の日・看護週間」にちなんで、看護協会の行事の一環である「ふれあい看護体験」に参加しています。看護の魅力をたくさんお伝えしたいと思い、いろいろな体験をしていただきました。

今年度は、5名の南宇和高校生が白衣を着て、バイタルサインの測定、手洗い後の洗い残しチェックの体験、病棟で足浴や、洗髪の見学を行いました。



○お互いの血圧を測定してみた！



○洗い残しチェック！



○手浴の見学（撮影の許可はいただいています）  
患者さんは高校生の熱い視線にニコリ笑顔でした



○洗髪の見学 真剣なまなざし



🌈 たくさんの素晴らしい感想をいただきました。一部紹介します。

- ・まだ将来についてしっかり決まっていなかったけれど、今日の看護体験で少し夢に近づくことができた気がしました。どれも体験できてよかったです。
- ・大変だとは思いますが、その分人の役に立てるやりがいがある仕事だと感じたのでこれから繋がりたいです。
- ・今回の体験でより一層看護師になりたいと思いました。患者さんの手浴を拝見させていただき、直接ではなかったのに患者さんの笑顔を見て自分もうれしくなりました。看護師のやりがいの一つを感じることができました。本当に看護という仕事は素晴らしい仕事です。
- ・看護師は大変だとよく聞くので、なれるか不安だったけど、やりがいの方が大きいことがわかって強く看護師になろうと思いました。看護師のみなさんがすごくかっこよくて憧れました。将来看護師になって愛南町に貢献できるよう頑張ります。
- ・5歳の時から看護師を目指していて、看護学校に進学希望です。はじめは「大変そうだな・しんどそうだな」と暗いイメージでしたが、実際に体験して、患者さんのシャンプーが終わった後の笑顔、看護師さんと患者さんの明るいコミュニケーションをみて、改めて改めて看護師言う仕事のすばらしさに気づきました。
- ・普段ではできないような体験をさせてもらってすごく勉強になりました。バイタルサインを測定しているときに知識を教えていただいたり、どうすれば快適にシャンプーができるか、患者さんとのコミュニケーションに温かさを感じたりして「患者ファースト」の看護を近くで見させていただいて、改めて尊敬できるお仕事だと思いました。

🌈 看護職に興味を持って参加してくれている学生の皆さんが、積極的に体験し、臨床現場の看護師や患者さんの姿を見てやりがいがある仕事であると感じてもらえて、私たち看護師もとても励まされ、たくさん元気をもらえました。素敵な看護師に成長した皆さんと、一緒にお仕事させていただく日をお待ちしていま〜す！

ふれあい看護体験担当

副看護部長 川田仁美